

創立54周年

ブリティッシュスタイルの金管バンド

東京ブラスソサエティ

第54回 クリスマスコンサート

I 部 指揮 太田 聡

Cond. Ohta Satoshi

キティウス・アルティウス・フォルティウス より
よりはやく、より高く、より強く

Citius, Altius, Fortius

トルコ風ブルーロンド

Blue Rondo à la Turk

ミスター・サンドマン

ホルネット4重奏：班目加奈、加藤圭太、溝口大輔、檜貝道郎

Mr. Sandman

アイ・ウィル・フォロー・ヒム

映画「天使にラブソングを」より

トロンボーン3重奏：足田かおり、岩井心、竹内比呂香

I Will Follow Him From "Sister Act"

クリスマス・トリプティック

Christmas Triptych

Alan Fernie

ディブ・ブルーベック／ケビン・エドワーズ編
Dave Brubeck / arr. Kevin Edwards

パット・バラード／アラン・ファーニー編
Pat Ballard / arr. Alan Fernie

Pat Ballard / arr. Alan Fernie

J.W.ストール、デル・ローマ／ゴフ・リチャード編

J.W. Stole, Del Roma / arr. Goff Richards

ジェームズ・カーナウ

James Curnow

II 部 指揮 山本武雄

Cond. Yamamoto Takeo

「軽騎兵」序曲

OVERTURE "Light Cavalry"

カンティレーナ(陽はまた昇る)

Cantilena for Brass Band "The Sun will Rise Again"

さやかに星はきらめき

ユーフォニアム：庄司燦

O Holy Night

トランペット吹きの休日

ゲスト トランペット：明治小学校の生徒たち

BUGLER'S HOLIDY

クシコス・ポスト〜シロフォンとバンドのための〜

ゲスト シロフォン：明治小学校の生徒たち

Csikos Post ~for Xylophone and Band~

行進曲 威風堂々 第1番

POMP AND CIRCUMSTANCE No.1

スッペ／G.ラングフォード編

Suppe / arr. G.Langford

フィリップ・スパーク

Philip Sparke

A.アダム／D.バリ＝編

Adolphe Adam / arr. D.Barry

ルロイ・アンダーソン／R.バルソッティ編

Leroy Anderson / arr. R.Barsotti

ヘルマン・ネック／檜貝道郎編

Herman Necke / arr. M.Higai

エドワード・エルガー

Edward Elgar

演奏：東京ブラスソサエティ

2026/12/11 【金】 18:30開演 (18:00開場)

江東区文化センター・ホール

TEL 03(3644)8111 東京メトロ東西線「東陽町駅」下車1番出口 徒歩5分

入場料 2,000円(一般)
1,000円(小・中学生)

主催／東京ブラスソサエティ

協力／公益財団法人 江東区文化コミュニティ財団

後援／日本ブラスバンド指導者協会

協賛／株式会社 ヤマハミュージックジャパン

チケット取扱い／ティアラこうとう 03-5624-3333

問い合わせ／山本：TEL&FAX 03-3931-0676

TOKYO BRASS SOCIETY

東京ブラッソサエティ(T.B.S)は1972年に我が国初の本格的なブリティッシュ・スタイルの金管バンドとして創立されました。本年(2026年)創立54周年を迎える事が出来ました。

創立当時は、まだブリティッシュ・スタイルの金管バンドの楽器編成も、演奏法も手さぐりの状態でしたが、レコード等で聞いた英国のバンドの響きのすばらしさに魅せられて、私達も何とかしてあのようなサウンドを出したいという事で、さまざまな努力をしました。

最初は英国のサウンドをまねるところから始めました。英国のバンドは160年以上の歴史があり、このスタイルのバンドが社会に根づいています。英国では子供の頃から、このサウンドを耳にして育っています。私達のように初めてこのスタイルを演奏する者にとっては大変です。英国から指導者を迎えて指導してもらったり、直接英国をおとずれて本場の英国のサウンドを見聴きしているうちに、少しづつですが、前にもましてこのスタイルのバンドのすばらしさが、判ってきました。

英国の金管バンドは、金管楽器の合奏でも、トランペットやフレンチホルン等を使用せずに、コルネットやフリューゲルホーン、アルトホーン、バリトンホーン、ユーフォニアム、E♭バス、B♭バスという、いわゆるサクソルン属の楽器を使用して編成されています。このサクソルン属の楽器というのは、楽器制作者で研究家として有名なベルギーのアドルフ・サクスの考案した一連の楽器群です。

サクスは今のサクソフォーンを発明、開発した人ですが、金管楽器群にも、ソプラノからバスの声部全てで一連の金管楽器群を開発しました。E♭管と、B♭管の二種類で、E♭ソプラノから、B♭バスまでを一つの楽器のファミリーのように7種類の楽器で作り上げました。トランペット等の円筒管部分を多く持った楽器は、明るく輝かしい音色になりますが、このサクソルン属の楽器はトランペット等にくらべると円錐管部分を多くもっていますので音が柔らかく、他の楽器とのブレンドがよく出来ます。

英国では、1850年頃からこのサクソルン属の楽器で編成された本場のブラッソバンドが盛んになり、1853年から毎年全英のナショナルチャンピオンシップというコンクールを行い現在もつづいています。

この間、英国のバンドのレベルは大変向上し、有名な作曲家や編曲者が数多くのオリジナル作品をはじめ、オーケストラの名曲を編曲しています。

日本においては、東京オリンピック(1964年)の頃、小学校にバンド活動が出来るかを研究し、最初はトランペット鼓隊として、金管楽器の導入を行いました。その後、各地の小学校に於て、実験教室を行い、指導法の研究や、教則本の作成を行い、ブラッソアンサンブルの型を取り入れながら、金管バンドの普及につとめました。この50年間に小学校において金管バンドが盛んになり、今やその頃金管バンドを経験した子供達が、音楽大学に進み、卒業してから指導者となって、各地で金管バンドが大変多くなってきました。

1998年には、日本吹奏楽学会において、私達、東京ブラッソサエティが、日本吹奏楽アカデミー賞(啓蒙部門)に選ばれました。このアカデミー賞は、年間を通して吹奏楽及び管打楽器の分野に関する特にすぐれた活動に対して表彰されるものです。

ブラッソバンド(金管バンド)の研究と普及を目的として1972年に創立されて以来、日本において数々の初演を行うと共に、金管バンドという編成を示し、吹奏楽とは異なった編成ですが、音楽のすばらしさ、楽しさを求めてきました。金管楽器と打楽器のみの合奏、本当のブラッソバンドで、「どのような音楽表現が可能か」というのも研究課題です。

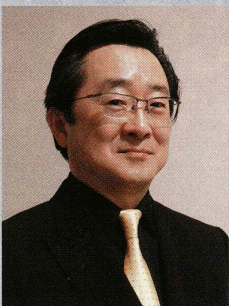
今回の東京ブラッソサエティ 創立54周年 第54回クリスマス・コンサートは、I部の指揮者に太田聡さんを迎え、曲目やプログラミング全て、太田聡さんの得意とするプログラムを組みました。II部は山本武雄の指揮で、プログラミングも私が考えました。今回は、江東区明治小学校のバンドより、トランペットとシロフォンの子供たちをゲストに迎え、TBSと共演していただく事となりました。将来が楽しみな子供たちです。皆様に楽しんでいただけるプログラミングだと思います。ぜひ生の音楽をご家族でお楽しみください。

東京ブラッソサエティ 代表

洗足学園音楽大学名誉教授

日本ブラッソバンド指導者協会 理事長 山本武雄

指揮者プロフィール



太田 聡 Satoshi Ohta

北海道出身。帯広北高等学校を経て、玉川大学文学部芸術学科(現芸術学部)卒業、同大芸術専攻科終了。トランペットを金子義人、山本武雄、津堅直弘の各氏に師事。コルネット及びブラッソバンド・吹奏楽指導法を山本武雄氏に師事。現在、玉川大学芸術学部パフォーミング・アーツ学科、及び聖徳大学音楽学部、非常勤講師。日本ブラッソバンド指導者協会理事、日本トランペット協会会員。町田スガナミ・ブラッソバンド・ラボ、宇都宮ブラッソサエティ、及び吹奏楽団ポコ・ア・ポコ、指揮者。VIVID BRASS TOKYO テナーホーン奏者。東京ブラッソサエティ、コルネット・フリューゲルホーン・テナーホーン奏者。他に、金管アンサンブルや吹奏楽、オーケストラのトランペット奏者としても活動中。



山本 武雄 Takeo Yamamoto

東京藝術大学音楽学部器楽科(トランペット専攻)卒業後、同大学管弦楽研究部のトランペット奏者として務める。1987年～1988年、文部省在外研究員として、英国及びヨーロッパ各国にて“金管合奏法の指導”研究のため渡英。英国ナショナルブラッソバンド協会から功労賞を授与され、英国ブラッソバンド協会会員、指導者資格を与えられる。1972年、我が国初のブリティッシュスタイルの金管バンド「東京ブラッソサエティ」を創立し、ブラッソバンドの研究と普及、発展に努めている。1998年、日本吹奏楽アカデミー賞を受賞。2019年、英国(ブリティッシュ・バンドマン)より、日本でブラッソバンドの文化を発展させた業績により、Herbert Whiteley賞を受賞。日本管打・吹奏楽学会、日本吹奏楽指導者協会、“21世紀の吹奏楽”実行委員会等において吹奏楽の指導、客演指揮、審査員を務める。日本ブラッソバンド指導者協会理事長。2006年より洗足学園音楽大学教授・ブリティッシュ・ブラッソアドバイザー、2012年より名誉教授。